

青春ing



三屋さん(手前)と大道さん

フルーツでオーケストラと協演

三屋 風さん(18) 旭毛屋町

9月30日に、ハーモニーホールふくいで開催された「福井室内管弦楽団第17回定期演奏会」で三屋さんは、この演奏会のためのオーディションに合格し、ソリストとしてオーケストラをバックにフルート協奏曲を演奏しました。約400人の聴衆を前に演奏した三屋さんは、「演奏を終えてから、自分が大観衆の前に演奏した現実に驚き、緊張して足が震えました。」と感想を語ってくれました。

三屋さんは、幼い頃からピアノやリコーダーなどの楽器に親しみ、小学4年生の頃、大道幸枝さんに師事し、フルートを習い始めました。そして、中学・高校では吹奏楽部に所属し、仲間とのアンサンブルが一番好きで、夢になりました。

大道さんは、「広がりのある、豊かで華やかな音色の持ち主です。ハーモニーホールでの演奏を聴いて、「追い抜かれたな」と感じました。」と、三屋さんの成長に目を細めていました。

相撲に魅せられた外国人教諭

ダニエルシックさん(28) 勝山南高校ALT

神明神社祭礼相撲大会に、外国人力士が登場しました。その名は、ダニエルシックさん。彼はカナダ出身で、現在勝山南高校のALTとして活躍中です。勝山市の国際交流員のデビットさんから神明神社祭礼相撲大会に招待され、大野高校のALT教師クリスレッドさんと一緒に参加しました。

生まれて初めてまわしを身につけたダニエルさんは、「まわしは、とても気持ちよかったです。まわしを付けた姿の写真を家族に見せたら、大うけしました。相撲の練習では、脇をしめ、腰を落として重心を低くするなど、見た目より難しく思いました。」と感想を語ってくれました。来年の相撲大会にもぜひ参加したい

そうで、「今からトレーニング開始です。」と意気込みを示してくれました。

来日して2カ月しか経たないダニエルさんは、大相撲の秋場所では横綱朝青龍を応援。「小さい体の力士が横綱を務め、がんばる姿に感動したから。」との理由です。また、ダニエルさんの得意なスポーツは、5歳から始めたというサッカーで、大学時代は要のゴールキーパーをしていたそうです。

勝山の印象を聞くと、「相撲に快く参加させてくれたように、人が優しいのがいい。一日も早く日本語を上達させ、地域の一員として交流を深めたいです。」と目を輝かせながらの返事でした。

出会いふれあい

すてきに人生



まわし姿に勇ましいポーズのダニエルさん(写真左)とクリスさん

「野菜のソムリエ」となって消費者に食の知識を提供したい

土田 弥嗣さん(25) 荒土町清水島

「消費者の立場に立ち、苗や野菜づくりを手掛けたいです。」と語るのは、地元の大学を卒業して、農家を継ぐ土田弥嗣さんです。土田さんは、1男3女の兄妹の長男で、小さい頃から植物に関する関心が高く、家に売れ残りの野菜の苗があつたりすると、それを利用して自分だけの小さな菜園を作っていたそうです。

福井県で食育活動を強化するために誘致することになった、野菜や果物に関する専門的な知識をもつ「ジュニ

ア・ベジタブル&フルーツマイスター」(別名「野菜のソムリエ」と呼ばれる)の資格講座が、福井市で行われるとの情報を、土田さんは入手しました。

そして、消費者とのつながりを大事にする土田さんは、その資格を取り、作物を作るだけでなく消費者にアドバイスのできる生産者になりたいとの思いから、早速、講座の受講を申し込みました。

その講座では、講座の聴講に加えて、

野菜または果物の中から8種類選び、その品名や原産地、栄養価、調理方法などをまとめた「ベジタブルカルテ」の作成が課題として与えられます。このカルテを提出した後に、筆記試験を受けます。

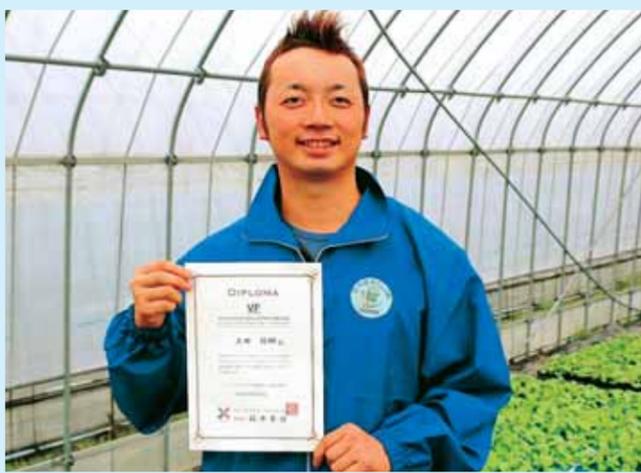
土田さんは、見事に修了試験に合格し、「野菜のソムリエ」の資格を取得しました。

今後は、この資格を基に、消費者へのアドバイス以外にも、食育ボランティアとして、地産地消や食育の催しの

中でのPR活動なども実施していきたいとのこと。

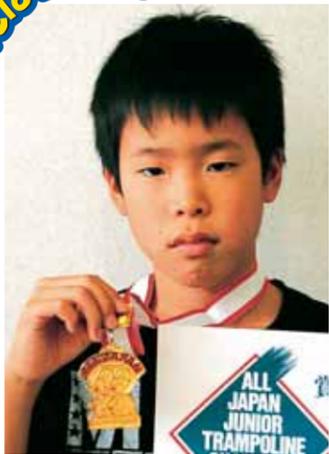
また、10月24、25日の両日に、農業青年が情報交換や相互交流を深め、21世紀農業の担い手としての自信や誇りを培うために、福井県農業青年交換大会が勝山市の奥越地域地場産業振興センターなどを会場に、開催されます。この大会に、奥越地区青年農業者クラブ「ぼやぼやクラブ」から、土田さんと石川直幸さんが発表することになっています。皆さん、ぜひご覧になってください。

青春群像



「野菜のソムリエ」の資格証を手に喜びの土田さん

がんばれ元気



トランポリン競技で優勝

織田 真行さん(9) 昭和町

織田真行さんは、ご家族の刺激を受けて始めたトランポリン競技で実力を付けている成器西小学校の3年生です。

真行さんは、「勝山ジャンピング」に所属し、週末には金沢で、「キャッツアイKANAZAWA」所属の政木智行さん(金沢市夕日寺小学校3年)と合同練習をしています。そして、8月に静岡県で行われた全日本ジュニアトランポリン競技選手権大会では、政木さんと組んだシンクロナイズド種目低学年男子の部で、見事に優勝。また、9月の西日本トランポリン競技選手権大会でも、個人の低学年男子の部で準優勝になるなど、その成長ぶりに周囲の期待は高まります。

真行さんの得意科目は図工で、担任の有島先生は、「丁寧に繊細な作品が多いです。」との高い評価でした。真行さんの夢は、「オリンピック出場」とのこと。ぜひ夢をかなえてください。